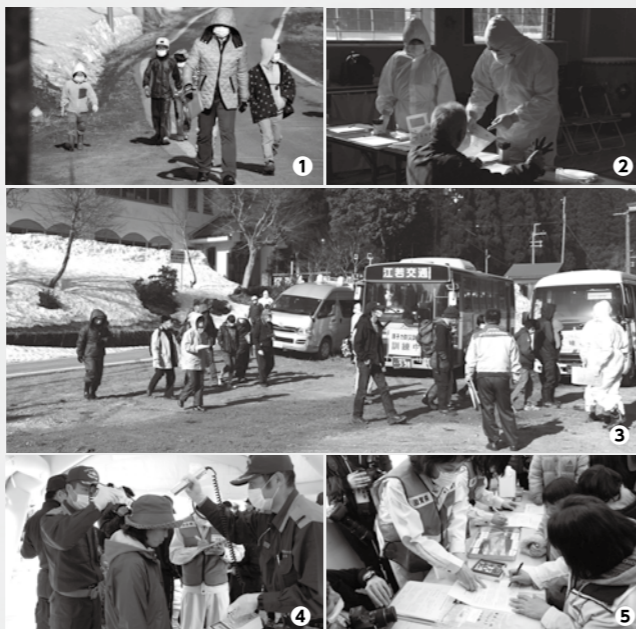


原発事故想定した住民避難訓練実施

高島市では3月17日、大飯原子力発電所で事故が発生し、放射性物質が放出されたという想定で、朽木地域において滋賀県と共同の原子力防災訓練を実施しました。

訓練は、原子力発電所における事故を想定し、各防災機関との連携による迅速かつ適切な事故対応訓練を実施することにより、問題点および改善すべき事項を把握して、地域防災計画（原子力災害対策編）をはじめとする諸計画の策定・改定に役立てることを目的として行いました。

- ◎訓練実施日時
3月17日（日） 7時30分～12時30分
- ◎訓練場所
朽木西小学校周辺および朽木体育館周辺
- ◎避難対象住民
針畑区・生杉区住民
- ◎訓練参加車両および人員
車両／32台 ヘリコプター／2機
人員／258人



- ◎住民避難訓練での主な体験内容
- ①避難指示による避難集合場所への集合
 - ②住民避難行動記録の記載
 - ③市が準備したバスでの避難
 - ④スクリーニング（放射性物質の付着確認）
 - ⑤安定ヨウ素剤の服用説明および体験
 - ⑥原子力防災学習会
 - ⑦市備蓄食料の試食

閩原子力防災対策室 ☎(25) 8133

交通事故発生状況

閩高島警察署 ☎(22)0110

(平成25年3月末現在)

内容	件数	前年比
人身事故発生件数	46件	-13件
死者数	0人	-4人
傷者数	65人	-12人

発生場所 件数

マキノ	3件
今津	10件
朽木	2件
安曇川	8件
高島	6件
新旭	17件

火災・救急・救助件数

閩消防総務課 ☎(22)5401

(平成25年3月末現在)

火災	件数	累計(1月~)
建物	4件	8件
車両	0件	0件
林野	0件	0件
その他	1件	1件

救急	件数	累計(1月~)
交通事故	10件	50件
一般負傷	32件	107件
救急	137件	434件
その他	20件	69件

救助	件数	累計(1月~)
火災	3件	3件
交通事故	1件	3件
水難事故	1件	1件
その他	3件	6件

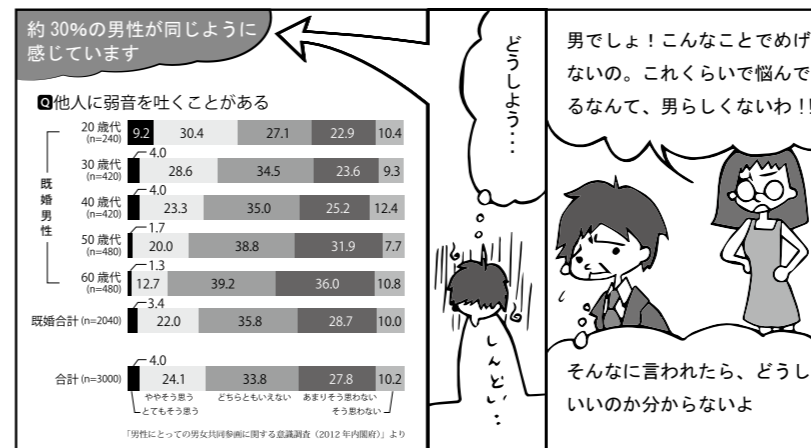
環境放射線測定結果

閩原子力防災対策室 ☎(25)8133

3月平均値(平日測定)

マキノ (マキノ支所前駐車場)	0.067 μSv/h
今津 (今津支所玄関北側)	0.060 μSv/h
朽木 (朽木支所前駐車場)	0.050 μSv/h
安曇川 (安曇川支所前駐車場)	0.047 μSv/h
高島 (高島支所東駐車場)	0.054 μSv/h
新旭 (市役所北側玄関前)	0.060 μSv/h

※測定地点は他に24か所あります。測定結果は、市のホームページをご覧ください。



「男女共同参画って、女性のためのものでしょ」と言われることがありますが、これは男性にとっても重要な問題です。例えば、こんな経験はないでしょうか。「男やのに、そんなことで悩んでるん

男性にとつての男女共同参画？



か」と言われ相談できなかった。育児休暇を取りたくても「奥さんがいるのに何で君が？」と言われた。このように、皆さんの身近なところで「男性だから」という意識が重荷になっているケースはあります。

「男は仕事、女は家庭」のように性別を理由として役割を固定的に分ける考え方は、女性の社会進出をはばんでいると言われますが、男性も「男は仕事」、「男は強くなければならない」など、性別による役割の固定化を受けてきたと言えます。

男女共同参画社会とは、男性だから、女性だから、ということではなく、ともに尊重し合い、みんなが個性と能力を発揮することができる社会です。男性女性それぞれの中にある意識や社会の意識が変われば、誰にとってもより暮らしやすい社会を築いていけるのではないのでしょうか。

閩市民活動支援課 ☎(25) 8526

はや穀雨の季節を迎え、木々の緑が濃さを増してきたように感じられます。

市内の各地域では、新たに区長・自治会長様をご選任いただき、さまざまなまちづくり活動に取り組んでいただいていることと思います。

さて、この春は天候にも恵まれ、海津大崎をはじめとし、朽木深谷や新旭湖周道路など、各地の美しい桜をご覧になるため、市内外から本当に多くの方々に訪れていただきました。

各地の桜が、美しい花で私たちの目を潤してくれたのも、関係者の皆さんが年間を通じて清掃や施肥、枯れ枝の伐採などを行い、丹精込めて守り育てていただいたご尽力によるものと、心から感謝しています。

誇りある高島を未来へ — 市民参加のまちづくり

また、5月の連休中には市内の各地で祭事が催されますが、ここにも、何百年にもわたりつながれてきた歴史や、次世代に引き継いでいくべき伝統や文化が根付いています。

皆さんのこうした取り組みは、地域の誇りを未来へつなぐ、まちづくりの原点とも言えるものです。

引き続き、それぞれの地域のまちづくりに期待するとともに、市としても一体的なまちづくりに向けて取り組んでいきますので、「市民参加のまちづくり」に向けた、皆様のお力添えをよろしく願います。

福井 正明

市長雑記

